

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスぱぶりか		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 10日		～ 2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24名	(回答者数) 17名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 10日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○情緒の安定を図る活動提供。	<ul style="list-style-type: none"> ・外遊びでは、公園遊びや近辺ウォーキングなど、体を動かしながら情緒行動面の安定に繋がる活動提供。 ・室内活動では、静の活動やその児童に合わせた活動を提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールのある遊びを学ぶことや、ソーシャルスキルトレーニングを意識して活動に盛り込んでいるが、今後は増やしていけるよう計画作成を行っていく。
2	○個々に応じた小グループ活動提供。	<ul style="list-style-type: none"> ・発達レベルや相性を考慮してグループ編成を行い、達成感を味わう活動提供を行っている。 ・異年齢児や他学校の児童との関わりを増やし、コミュニケーションの幅を拡げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士で情報共有し、次の活動内容につなげていく。
3	○保護者及び関係機関連携。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談、悩み事に対し、傾聴し共感する。保護者、他事業所、学校等と連携を取り、児童が安心して利用できるよう共通理解を求める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、保護者のニーズに応えられるよう関係機関との連携を密に行っていく。また、保護者の不安や悩みに対し迅速に対応し、安心してしていただくよう努める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○地域の子どもたちと関わる機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校休業日は地域資源を利用しているが、子ども同士の関わる機会が少ない。また、学校終了後では交流することがない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の児童がいるようなイベントへの参加。 ・長期休暇を利用し、法人内他事業所へ声をかけ交流の場を作っていく。
2	○専門職による支援。	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士、言語聴覚士、心理的支援などの専門職による直接支援が望まれるが、現段階では確保できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直接支援者が研修を重ね、専門性につながる支援に取り組んでいく。
3			